

美祢市立図書館複合化施設整備基本設計パブリックコメントの結果について

案件名	美祢市立図書館複合化施設整備基本設計
意見募集期間	令和7年10月31日～令和7年12月1日
意見提出者数	4名（個人4名、事業所0社）
提出方法	持参4件
地区別提出数	美祢2件 美東0件 秋芳1件 不明1件

提出されたご意見に対しての考え方（回答）

P2 仕様概要書

ご意見	回答
<p>図書館で本をリクエストしても、購入できないと言われました。予算の制約があっても市民がリクエストした本を一切買わないので図書館としての役割を果たさないのでないでしょうか。</p>	<p>利用者の皆様からのリクエストは、図書選定の重要な材料の一つとさせていただいております。このほかに、蔵書の構成状況、図書内容・公共図書館としての妥当性、利用が見込まれる度合い、予算など総合的に勘案し、図書の選定を行っております。</p> <p>今後も利用者の皆様の御意見を大切にしつつ、多様なニーズに応えられるよう、限られた予算の中でバランスのとれた蔵書構成となるよう取り組んでいきます。</p>
<p>新しい施設の中心となるのが図書館です。図書館の充実が何より大切です。</p> <p>様々な活動をつなぐ場としてすばらしい施設ができるよう期待が高まります。今まで図書館に来ていない人も足を運んでくれるのではないでしょうか。また、図書館愛用者にとっても本を片手にゆったりとした時間を過ごすことができるの大変喜ばしいことです。</p> <p>しかし、継続的に足を運んでもらうためには、中心となる図書館の機能が重要です。美祢市は東に山口市、西には下関市、南に宇部市と山陽小野田市、北には長門市があります。複合化施設の見た目が良くても中身が粗末になってしまうと、美祢の図書館を利用しなくとも近隣の図書館を利用すれば良い、ということ</p>	<p>新たに建設する図書館複合化施設の持つ機能を十分に発揮し、充実したものとするため、適切な蔵書数を含めた資料収集のことや人員配置など運用面については、今後さらに検討を重ねていきます。</p>

になりかねません。そうならないためにも、図書館サービスが充実するように、建物だけではなく、資料、そして十分な人員配置をお願いします。	
--	--

P4 平面計画

ご意見	回答
<p>出入口の数が多いのではないですか。防犯はどのようにされるのですか。</p> <p>1階に3か所、2階に1か所の計4か所の出入口があるようですが、どこからでも出入りしやすい開放的な空間とするために、あえて多くしているのだと思いますが、防犯についてはどのように考えているのでしょうか。出入りしやすいということは、良い人も悪い人も入りやすいということです。当然、防犯カメラを設置するのでしょうか。昨今の事件報道を見ると防犯カメラは起きた犯罪の追跡には役立っているようですが、本当に防犯に役立っているのか疑問です。今一度検討をお願いします。</p> <p>一番の防犯は人の目です。人員の配置をお願いします。</p>	<p>防犯カメラの設置には、一定程度の犯罪抑止効果があるものと認識しております。今後の実施設計で、出入口箇所、防犯カメラの設置、人員配置について、利用者の利便性や防犯面、予算等総合的に検討・判断していきます。</p>
<p>本の無断持ち出しや切り取りなど、本の安全はどうなりますか。</p> <p>図書館が1階と2階に分かれているため、図書館部分とその他の部分の区切りがないようです。他の場所で用事をしていて、貸出処理を忘れて持ち出してしまい、利用者がうろたえるようなことがあります。出入口の数が多いのでBDS（持ち出し防止装置）の設置には費用がかかります。本の安全についてはどう対応するのでしょうか。</p> <p>図書館が休みの日にも、この施設は開いているのでしょうか。</p>	<p>新施設ではBDSの設置をしない方針です。現図書館はBDSを設置していますが、本が紛失することや破損することは少なく、ルールを守って利用していただいています。しかしながら新施設になり利用方法に戸惑いを感じる方もおられるかもしれませんので、利用者にとって利用しやすい施設となるよう、休館日や開館時間を含め、運用面について、これからさらに検討を重ねていきます。</p>
<p>蔵書数は適正なのでしょうか。</p> <p>2024年度末の美祢市立図書館（美祢のみ）の蔵書数は126,000冊です。（「日本の図書館 統計と名簿2024」）新図書館では79,000冊が予定されています。</p>	<p>適正な蔵書数は人口規模にもよりますが、複合化施設の図書館以外の機能との関連や、図書館内にゆとりあるスペースをどの程度確保するかにもより</p>

<p>本当にこの冊数でよいのでしょうか。単純に考えて約 47,000 冊の本が廃棄される計算になります。しかし実際には開館に向けて蔵書の整備、開館後も常時新刊を増やしていくわけですから、廃棄数はもっと多くなると思われます。確かに利用価値のない（役目を終えた）本もあるとは思いますが、かなり大変な作業です。一度廃棄してしまうと、元にはもどせません。その一方、新しい本はどんどん出版されて図書館にも入ってきます。もう少し本を置けるように書庫を広げるなど考えていただけませんか。</p> <p>もちろん、県立図書館の e – n e t サービスの利用や相互貸借サービスを利用することも可能ですので、ある程度は補えるとは考えます。しかし、他館には他館の利用者（市民）がいるので、当然そちらが優先です。また、相互貸借では新刊本の借入は 1 年待たなければいけません。本当にこの冊数設定で大丈夫ですか。</p>	<p>ますので、実施設計で改めて検討します。</p>
<p>図書館のスペースが狭いため、置いてある冊数も少なくなることが懸念されます。</p>	<p>適正な蔵書数については現在検討しています。適正な蔵書を配架できるよう、スペースや書棚を実施設計でも検討していきます。</p>
<p>1 階が子どもスペースで、2 階が一般スペースで、受付カウンターが 1、2 階にありますが、職員をそれぞれ配置するのですか。それともロボット等の利用となるのですか。</p>	<p>基本的には、1、2 階それぞれの受付カウンターに職員を配置することを想定しています。貸出については、カウンター付近に貸出機器を設置して、利用者が自分でも処理できるようにする予定です。</p>

P6 配置図兼 1 階平面図

ご意見	回答
<p>和室について 炉があるので、茶室を兼ねた和室だと思われますので、その間取りについては、床の間は出入口より奥が良く、また、出入口と水屋から離れたところに配置して下さい。炉の配置もお茶室にのつった間取りをお願いします。</p>	<p>和室については、子育て支援、健診や茶室として使用することを想定しています。和室の設えは、実施設計で詳細を検討します。</p>

